

☆ 日本で流行る海外のもの

今回は、日本で流行っている、もしくはこれから流行りそうな海外発祥のものを紹介していきます！

1 植物肉バーガー

一見、ジューシーなハンバーガーですが、一切肉を使っていない、植物由来の代替肉商品がアメリカで大ヒットとなっています。海外ではビーガン（絶対菜食主義者）が多いのもヒットの要因ですが、日本でも健康意識の高まりから、広がっていくと予想されます。また、本物の肉と味の差がそこまでないため、ハードルが低いといえます。



2 スターバックスナウ

スタバのドリンクをスマホで注文できるサービスです。モバイルオーダー専用で、レジに並ぶ必要がなくなる新業態。日本では人気店には当たり前のように行列ができていますが、今後は行列が珍しい世の中になるかもしれません。キャッシュレス化が加速する中、日本でもレジなし店舗が増えるのではないのでしょうか。



3 斧投げゲーム

アメリカ発祥。ダーツと同様に、斧を投げて得点を競う斧投げゲーム。2019年10月に東京にも体験できるお店がオープンしました。豪快でかなり危険なゲームですが、新しいストレス解消法として流行りそうです。日々勉強に追われている大高生の皆さんにはうってつけなのではないでしょうか。



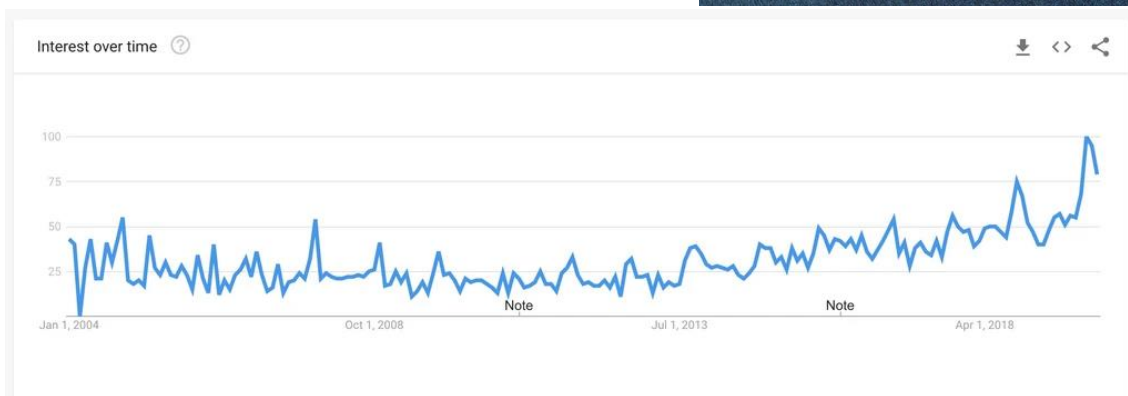
4 エッグスラット

アメリカから上陸し、今年9月に新宿サザンテラスにオープンしたばかりのエッグスラット。“LAセレブに愛される朝食”としてブームをおこした「エッグスラット」発祥の店です。ふわふわのスクランブルエッグをたっぷりサンドした“究極のエッグサンド”を提供しており、朝からリッチな気分になれること間違いなし。バンズは少し甘めになっているそうです。オレンジジュース付きのセット販売もありますが、ホットコーヒーと一緒に食べるのが美味しいらしいです。



5 ペットベッド

ペットベッドと聞いてピンとこない方も多いかもしれません。ペットベッドとはその名の通り、ペット用のベッド。ふかふかの素材でできた小さいベッドは、ペットの写真にもぴったりの道具です。Googleトレンドを見ても日本では昨年終わりに最も人気があったのがわかります。



参照【2020年最新版】日本でも流行る？世界のトレンドから商品アイデアを発見しよう

<https://www.shopify.jp/blog/trending-products>

2020年のトレンドを先取り！アメリカ、韓国、台湾で大流行のグルメ・サービス

https://www.homes.co.jp/life/cl-trend/cm-other_trend/14220/

☆ Interview

今回は、留学経験のある、向坂が中学時代に通っていた塾の守屋先生に20の質問をインタビューさせていただきました。



Q1 どこに留学しましたか？

A アメリカのペンシルバニア州。

Q2 そこはどのような雰囲気でしたか？

A 田舎だったのもあるけど、優しい人柄で親しみやすい人が多かったよ。

Q3 日本とアメリカでは、どのような違いを感じましたか？

A もちろん場所によると思うけど、人間関係の形かな。家族をとっても大切にしている印象と友達だと捉える幅の広さなど、人間関係の距離感が1番違ったと思う。

Q4 アメリカの1番の名所はどこだと思いますか？

A ニューヨークのタイムズスクエアかな。日本町や中華街、イタリア街など、多くの国の形があった。まさに映画で見るアメリカのイメージの象徴だった。

Q5 アメリカといえばなんだと思いますか？

A 人間の多様性だね。さすが移民の国って感じだった。

Q6 留学中に、1番困ったことは何ですか？

A 自由に移動できないくらいの広さかな(笑)。自転車があっても最寄りの店まで1時間くらいかかったね。家にいる時間がとても長くなった。

Q7 留学中に、1番楽しかったことはなんですか？

A 他の日本人留学生のグループと、東アメリカ旅行に行ったこと。言葉に不自由がなかったのと、自由の女神、ホワイトハウス、ディズニーワールド、ニューヨークなどを一通り見て回れたのは楽しかったかな。

Q8 留学して知った意外なことはありますか？

A たくさんあるけど、留学先で通った学校では、1~4限が、月曜日から金曜日まで全部同じだった。例えば、1限：数学 2限：体育 3限：化学 4限：ジャーナル みたいなものが1週間繰り返しだった。

Q9 留学中、日本が恋しくなったことはありましたか？

A 何度かあったよ。

Q10 それはどんなときですか？

A 最初の数ヶ月は、わからないことが多くて、新しいこと、やるべきことがたくさんあって忙しかったから特に何も感じなかったけど、半年くらいして、環境に慣れてきた中で言語のレベルの向上に一度壁を感じたときがあって、そのときは帰りたくなった。

Q11 また、滞在期間はどのくらいでしたか？

A 当初は1年の予定だったけど、自分の意思で1ヶ月延長して、合計1年1ヶ月だった。

Q12 留学前に、準備にかけた時間はどのくらいでしたか？

A 特に考えてなかった。3ヶ月間、英会話教室に通ったけど、ほとんど意味なかったよ(笑)

Q13 留学前はどのくらい英語を喋れましたか？

A 全然喋れなかった。現在完了形すら理解してなかったよ(笑)

Q14 その状態から、どのくらい英語が上達しましたか？

A 向こうが気を遣ってレベルを下げてくれたのかもしれないけど、日常会話はほとんど問題なくこなせた。リスニング力と会話的な単語力は、かなり上がったと思う。でも、高校生のレベルの単語は全然使わなかった。文法力は、一切上がってない。感覚でつなげて話していたし、真似して使うから文法という意識がなかった。本やテレビを完全に理解する力は足りなかったけど、子供向けの映画くらいならわかるようになった。

Q15 留学して、英語以外で学んだことはありますか？

A 知らない人との距離の詰め方とか。帰国してから、「かなり明るくなったね」と、言われることが多かった。

Q16 留学するときに大事だと思うことを教えてください。

A 勢いと何にでもチャレンジして吸収しようとする積極性かな。それらがあれば、言語能力などは後からいくらでもついてくると思う。

Q17 留学する際に気をつけるべきことを教えてください。

A 国や地域によって行っては行けない場所やしてはいけないことがあるかもしれないから把握しておくこと。あと、その地域の食べ物が食べられるかとか。

Q18 留学前にやっておけばよかったことはありますか？

A 単語と文法をもっと勉強していれば、もっと会話に活用できていたと思う。

Q19 どのような方法で留学しましたか？また、費用はどのくらいかかりましたか？

A ロータリークラブの交換留学プログラムを利用した。費用は激安で、年間で100万円かかってないと思う。

Q20 最後に、留学はするべきだと思いますか？

A 何かしら得るものは必ずあると思うから、できる環境下にいるなら、してみたらいいと思う。

☆Afterword

今回、インタビューをさせていただいて、予想と違う答えが返ってくることもあり、実際に留学を経験した人ならではの話を聞くことができ、とても新鮮で面白かったです。今はとても流暢に英語を話している先生が、留学前は現在完了形すら理解していなかったというのはとても意外でした。ネイティブの発音や会話を学ぶなど、語学力向上のために留学する人がほとんどだと思いますが、結果的には、語学力の向上だけでなく、その国独自の文化や特徴を肌で感じることができ、自身の人間性にも良い変化をもたらされるというのはとても魅力的だと感じました。自分も、機会を得て、実際に留学を経験したいと思いました。

また、残年ながら今は時期的に留学するというのは無理だと思いますが、コロナ禍が落ち着いたら留学しようと考えている人や、少しでも留学に興味を持っている人の役に立てればいいなと思います。

★Special Thanks to ~守屋さん~★